

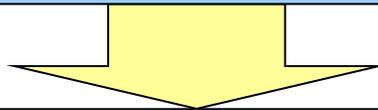
周波数オークションに関する懇談会 ヒアリング資料

2011年5月27日
ソフトバンクモバイル株式会社

我が国に適したオークションの制度設計は、オークション導入実績のある海外の状況を分析し、既存の周波数割当ての状況を踏まえた上で実施するべき。

オークション方式と比較審査方式の利点・欠点等を比較した上で、オークション導入の最終的な可否を決めるべき。

オークション帯域は利用する全ての事業者等に公平に扱うのが理想



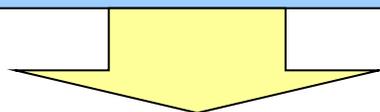
通信事業者と放送事業者間等の競争政策の在り方

オークション帯域は用途の区別なく、通信事業者・放送事業者等の参入を可能とするべきか

既存割当て済み周波数とオークションで割当てられる周波数の条件等は、どうするべきか

二次取引等の制限はどうするべきか

経営資本が比較的潤沢ではない会社や新規参入事業者にとって、
周波数オークションは不利



支配的事業者の周波数独占が起きない対策(競争セーフガード)

懸念事項

競争政策における既存事業者と新規事業者の扱い

既存事業者間における支配的事業者とその他の事業者の扱い